

## PRIMERGY RX300 S5 未サポートOS動作検証確認情報

ソフトウェア名称	SAS アレイコントローラカード	Non-RAID
	<RAID 5>	
	動作確認結果	動作確認結果
CentOS 5.5(x86)	○(注6)	—
CentOS 5.5(x86_64)	○(注6)	—
CentOS 5.4(x86)	○	—
CentOS 5.4(x86_64)	○	—
CentOS 5.3(x86)	○	—
CentOS 5.3(x86_64)	○	—
CentOS 4.8(x86)	○	—
CentOS 4.8(x86_64)	○	—
CentOS 4.7(x86)	○	—
CentOS 4.7(x86_64)	○	—
Fedora 12(x86)	○	—
Fedora 12(x86_64)	○	—
Fedora 11(x86)	○	—
Fedora 11(x86_64)	○	—
Ubuntu 9.10 Server(x86)	○	—
Ubuntu 9.10 Server(x86_64)	○	—
Ubuntu 9.04 Server(x86)	○	—
Ubuntu 9.04 Server(x86_64)	○(注7)	—

ソフトウェア名称	SAS アレイコントローラカード	Non-RAID
	<RAID 5>	
	動作確認結果	動作確認結果
Ubuntu 8.04.2 LTS Server(x86)	×	—
Ubuntu 8.04 LTS Server(x86)	○(注7)	—
Ubuntu 8.04 LTS Server(x86_64)	○(注7)	—
Debian GNU/Linux 5.0.1(x86)	○(注4)	—
Debian GNU/Linux 5.0.1(x86_64)	○	—
FreeBSD 7.2-RELEASE(x86)	×	—
FreeBSD 7.2-RELEASE(x86_64)	×	—
Asianux Server 3(x86/x86_64)	○	—
TurboLinux 11 Server(x86)	○	—
TurboLinux 11 Server(x86_64)	○	—

## 凡例

○：インストール可      ×：インストール不可      ー：未確認

※ServerView Agents は対象 OS でインストールのみ確認。

## 注釈

1. LAN ドライバが必要。
2. TEXT モードでインストール。
3. SAS コントローラ対応ドライバ、LAN ドライバが必要。
4. SAS コントローラ対応ドライバが必要。
5. SATA コントローラ対応ドライバが必要。
6. 論理的にインストール可。
7. その他。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 5.4 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・CentOS 5.4 (x86)  
2.6.18-164.el5PAE

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 CentOS5.4 (x86) 2.6.18-164.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った。

## ■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 5.4 (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVDドライブ、 外付けUSB-FDドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・CentOS 5.4 (x86\_64)  
2.6.18-164.el5



## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 CentOS5.4 (x86\_64) 2.6.18-164.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った。

## ■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 5.3(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : SAS 300.0GB × 3
- 外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- CentOS 5.3 (x86)  
2.6.18-128.el5PAE

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 CentOS 5.3 (x86) 2.6.18-128.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	OK ※1
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※2
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 MegaRAID Storage Manager を使用

※2 ServerView Agents のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows パソコンから行った

## ■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 5.3(x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 300.0GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・CentOS 5.3 (x86\_64)  
2.6.18-128.el5



## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 CentOS 5.3 (x86\_64) 2.6.18-128.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	OK ※1
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※2
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 MegaRAID Storage Manager を使用

※2 ServerView Agents のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows パソコンから行った

## ■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 4.8 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVDドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・CentOS4.8 (x86)  
2.6.9-89-ELsmp

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 CentOS 4.8 (x86) 2.6.9-89.ELsmp

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った。

## ■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 4.8 (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・CentOS 4.8 (x86\_64)  
2.6.9-89.ELlargesmp



## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 CentOS 4.8 (x86\_64) 2.6.9-89.ELlargesmp

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った。

## ■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 4.7(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : SAS 300.0GB × 3
- 外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- CentOS 4.7 (x86)  
2.6.9-78.ELsmp

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 CentOS 4.7 (x86) 2.6.9-78.ELsmp

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	OK ※1
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※2
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 MegaRAID Storage Manager を使用

※2 ServerView Agents のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows パソコンから行った

## ■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード CentOS 4.7(x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 300.0GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・CentOS 4.7 (x86\_64)  
2.6.9-78.ELlargesmp



## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 CentOS 4.7 (x86\_64) 2.6.9-78.ELlargesmp

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	OK ※1
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※2
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 MegaRAID Storage Manager を使用

※2 ServerView Agents のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows パソコンから行った

## ■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード Fedora 12 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : SAS 146.8GB × 3
- 外部記憶 : DVD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- Fedora 12 (x86)  
2.6.31.5-127.fc12.i686.PAE

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Fedora 12 (x86) 2.6.31.5-127.fc12.i686.PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

## ■インストール手順

1. CDブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード Fedora 12 (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : SAS 146.8GB × 3
- 外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- Fedora 12 (x86\_64)  
2.6.31.5-127.fc12.x86\_64



## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Fedora 12 (x86\_64) 2.6.31.5-127.fc12.x86\_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

## ■インストール手順

1. CDブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード Fedora 11 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : SAS 146.8GB × 3
- 外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- Fedora 11 (x86)  
2.6.29.4-167.fc11.i686.PAE

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Fedora 11 (x86) 2.6.29.4-167.fc11.i686.PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

## ■インストール手順

1. CD ブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード Fedora 11 (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVDドライブ、 外付けUSB-FDドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・Fedora 11 (x86\_64)  
2.6.29.4-167.fc11.x86\_64



## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Fedora 11 (x86\_64) 2.6.29.4-167.x86\_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

## ■インストール手順

1. CDブート後、「Install or upgrade an existing system」を選択し、Enterを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード Ubuntu 9.10 Server (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVDドライブ、 外付けUSB-FDドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・Ubuntu 9.10 Server (x86)  
2.6.31-14-generic-pae

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Ubuntu 9.10 Server (x86) 2.6.31-14-generic-pae

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

## ■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード Ubuntu 9.10 Server (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVDドライブ、 外付けUSB-FDドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・Ubuntu 9.10 Server (x86\_64)  
2.6.31-14-server



## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Ubuntu 9.10 Server (x86\_64) 2.6.31-14-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

## ■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード Ubuntu 9.04 Server(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 300.0GB × 3
- ・外部記憶 : DVDドライブ、 外付けUSB-FDドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・Ubuntu 9.04 Server (x86)  
2.6.28-11-server

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Ubuntu 9.04 Server (x86) 2.6.28-11-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	NG
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	OK ※2
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	NG
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 root パスワード設定後、ログイン可能

※2 コマンドラインツール MegaCLI を使用

## ■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択しEnter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択しEnter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード Ubuntu 9.04 Server (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVDドライブ、 外付けUSB-FDドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・Ubuntu 9.04 Server (x86\_64)  
2.6.28-11-server



## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Ubuntu 9.04 Server (x86\_64) 2.6.28-11-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 USB DVD-ROM にてインストール可能

※2 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

## ■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード Ubuntu 8.04 Server (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・Ubuntu 8.04 LTS Server (x86)  
2.6.24-16-server

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Ubuntu 8.04 LTS Server (x86) 2.6.24-16-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 USB DVD-ROM にてインストール可能

※2 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

## ■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード Ubuntu 8.04 LTS Server (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 146.8GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・Ubuntu 8.04 LTS Server (x86\_64)  
2.6.24-16-server



## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Ubuntu 8.04 LTS Server (x86\_64) 2.6.24-16-server

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※2
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 USB DVD-ROM にてインストール可能

※2 デフォルト状態では root ログインはできない(root のパスワードを設定すれば可能)

## ■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード Debian GNU/Linux 5.0.1(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 300.0GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・Debian GNU/Linux 5.0.1 (i386)  
2.6.26-2-686-bigmem

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Debian GNU/Linux 5.0.1 (i386) 2.6.26-2-686-bigmem

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	NG
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	OK ※2
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	NG
24	片側のHDDを抜いてもOSが動作しているか ※停止状態でHDDを抜き、起動する	—
25	片側のHDDが抜けている状態で、rootユーザにてログインできるか	—
26	片側のHDDが抜けている状態で、touchコマンドを利用して書込めるか	—
27	片側のHDDが抜けている状態で、再起動を行いOSが起動するか	—
28	片側のHDDを戻し、RAIDの再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAIDの再構築終了後、再起動を行いOSが正常起動するか	—
30	RAIDの再構築終了後、rootユーザにてログインできるか	—

※1 4GB以上のメモリを認識させるためにbigmemカーネルのインストールが必要

※2 MegaCLIを使用

## ■インストール手順

1. 「 Installer boot menu 」が表示されたら「 Graphical install 」を選択してEnter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード Debian GNU/Linux 5.0.1(x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

PRIMERGY RX300 S5

- CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/4 コア × 2
- メモリ : 8GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : SAS 300.0GB × 3
- 外部記憶 : DVD ドライブ、 外付け USB-FD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- Debian GNU/Linux 5.0.1 (x86\_64)  
2.6.26-2-amd64



## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Debian GNU/Linux 5.0.1 (amd64) 2.6.26-2-amd64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	NG
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	OK ※1
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	NG
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 MegaCLI を使用

## ■インストール手順

1. 「 Installer boot menu 」が表示されたら「 Graphical install 」を選択してEnter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード Asianux Server 3 ==MIRACLE LINUX V5 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : Intel Xeon E5570 2.93GHz x2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : Intel 82575EB
- ・HDD : SAS 73GB × 3
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev 02) **【igb】**
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02) (prog-if 00 [VGA controller]) **【mga】**
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 (rev 04) **【megaraid\_sas】**

### ディストリビューション

- ・Asianux Server 3 ==MIRACLE LINUX V5 (x86/x86\_64)  
2.6.18-53.11AXS3PAE/2.6.18-53.11AXS3

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Asianux Server 3 ==MIRACLE LINUX V5 (x86/x86\_64) 2.6.18-53.11AXS3PAE/2.6.18-53.11AXS3

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	—
18	ftp サービスが利用できるか	—

19	nfs サービスが利用できるか	-
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	-
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	-
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	-
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	-
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	-
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	-
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	-
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	-
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	-

## ■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールガイドに従いインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイドコントローラカード Turbolinux 11 Server (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S5

- CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/2 コア × 8
- メモリ : 8GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- HDD : SAS 300GB × 3
- 外部記憶 : DVD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection 【igb】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- Turbolinux 11 Server (x86)  
2.6.23-7



## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Turbolinux 11 Server (x86) 2.6.23-7

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	別途必要※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	別途必要※1
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか	—

	※停止状態で HDD を抜き、起動する	
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 vesa モードでインストールを行った。

## ■インストール手順

1. インストールメニューが表示されたところで `vesa` を選択し `Enter` を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S5 SASアレイコントローラカード Turbolinux 11 Server (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。

### ハード環境

PRIMERGY RX300 S5

- ・CPU : インテル Xeon X5570 2.93GHz/8MB/2 コア × 8
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : SAS 600GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic MegaRAID SAS 1078 【megaraid\_sas】

### ディストリビューション

- ・Turbolinux 11 Server (x86\_64)  
2.6.23-7

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S5 Turbolinux 11 Server (x86\_64) 2.6.23-7

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	別途必要※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	別途必要※1
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか	—

	※停止状態で HDD を抜き、起動する	
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 vesa モードでインストールを行った。

## ■インストール手順

1. インストールメニューが表示されたところで `vesa` を選択し `Enter` を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。